

## TGR YarisCUP2022参戦体制発表

2022年12月吉日

バースレーシングプロジェクト(以下、BRP)は2021年より開幕した、市販車のトヨタ Yaris (1500cc) のナンバー付き(Nゼロ規格)ワンメイクカップ車両を使用した「TGR YarisCUP2022」に2台体制でフル参戦する事を決定した。

BRPでは長年国内外でレース活動を進めてきましたが、Nゼロ規格車両(いわゆるナンバー付き車両)でのワンメイクレースのフル参戦は、今まで経験が無く初めてのチャレンジとなりますが、TGR YarisCUP2022にシリーズチャンピオン獲得を目指して2台をエントリーさせる事となりました。ドライバーラインナップは、BRPエースナンバーである19号車には2020年Vitz CUPシリーズチャンピオンである黒田 保男選手を起用します。また、778号車には、昨年からBRPメンバーとなりMINIチャレンジジャパンCPSクラスで1年間戦った、吉田 知史選手を起用致します。

### 【TGR YarisCUP2022参戦体制】

No. **19**

BRP★NAVUL名神タイヤNUTEC制動屋Yaris  
ドライバー：黒田 保男



No. **778**

BRP★NAVULたちばな運輸NUTEC制動屋Yaris  
ドライバー：吉田 知史



### BRP代表コメント

BRPを設立して初のチャレンジとなるナンバー付き車両によるワンメイクレースへの参戦という事で、昨年準備の為にテスト参戦を行い様々な検証作業を行って参りました。その中でチームにとって新しい出会いがあり、2022年のフル参戦によるチャンピオン獲得へのチャレンジをする決意が生まれました。レースはどこまでいっても人の縁が紡いでできる物だと改めて感じる事が出来ました。BRPエースナンバーの19号車には2020年Vitz CUPのチャンピオンドライバーである黒田 保男選手を起用して、もちろんチャンピオン獲得を目指して、東西シリーズにフル参戦を予定しています。778号車には昨年からBRPファミリーとなった吉田 知史を起用して、レーシングドライバー人生2年目のスキルアップのチャレンジに挑みたいと思います。2台ともそれぞれ課せられた課題は違いますが、それぞれのコンセプトで1年間しっかり戦って結果を出せるように、BRPの長年積み重ねてきたレース活動の経験値をフルに導入して、今まで敬遠してきたナンバー付きワンメイクレースにチャレンジ致しますので、是非皆様ご支援・ご声援何卒よろしくお願い致します。

BRP代表 奥村 浩一